



“鴨川探検！再発見！”見聞録



～第43弾「秋の鴨川ウォーク 水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、治水や防災、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために、“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第43弾「秋の鴨川ウォーク 水辺の自然観察会」を開催しました。

小学生23名と保護者15名の計38名が、北山大橋周辺の高水敷を散策しながら水辺の生物や植物、野鳥等を観察しました。高水敷の原っぱで網を片手にバッタやコオロギなどを捕まえました。雨の予報もあったことから天気が心配されましたが、当日は、雨は降らず、参加者の皆さんには、秋の鴨川を十分に楽しんでいただけたようです。

●自然観察会(北山大橋周辺)



北山大橋を出発！自然観察開始です



自然観察指導員のアドバイスを受けて



オナモミ



親子で一緒にがんばって虫とりです



こんな大きいバッタも



たくさん昆虫を捕まえました

●まとめ

みんなで見つけた生きものや植物のことを先生たちにたくさん教えてもらいました。



■ 日 時 平成28年10月23日 日曜日 午前10時から12時まで(天候くもり)

■ 場 所 鴨川北山大橋周辺

■ 参加者 子ども23名、保護者15名の計38名

[講師:NPO自然観察指導員京都連絡会]

